

# 7.14京都の大学人と市民との集い

## 憲法と民主主義の破壊に抗して

### - 市民社会と連帯する京都の大学人 -

特定秘密保護法と安保関連法制に続き、今国会で「共謀罪」法が成立し、現行憲法の下で戦後70年にわたって築かれてきた民主的な市民社会を「戦前」に引き戻すような事態に直面しています。

森友学園問題・加計学園問題に象徴される政治の「私物化」や、憲法「改正」に向けた動きが急速に進む中、一人ひとりの大学人が良識を発揮し、市民社会と連帯して、日本の民主主義を守るために一歩踏み出すべきと考えます。集いでは、「改憲」「共謀罪」「軍学共同」をテーマに市民の皆さんと一緒に考えていきたいと思ひます。皆様のご参加をお待ちしています。

- 報告：①日本国憲法をめぐる状況（小松浩さん・立命館大学）  
②共謀罪の適用阻止に向けて（高山佳奈子さん・京都大学）  
③軍学共同に歯止めを！（池内了さん・名古屋大学名誉教授）

リレートーク：学生、市民、大学教職員

開催日時：2017年7月14日（金） 18:45～（18:15開場）

場所：龍谷大学響都ホール校友会館（京都アバンティ9階）

主催：7.14大学人と市民との集い実行委員会

問い合わせ先：京滋私大教連書記局（tel：075-415-1092 kfpu@ari.bekkoame.ne.jp）

龍谷大学経営学部・細川孝（hosokawa@biz.ryukoku.ac.jp）